

朗読のつどい

朗読ボランティア「はまなす」の皆さんによる朗読会です。目の不自由な方やそのご家族、そして幅広い世代の皆様に、朗読を楽しんでいただきたく下記のとおり開催いたします。皆様のお越しをお待ちしております♪

記

日にち 令和2年3月7日(土)
 時間 午後1時30分から3時30分
 場所 土崎図書館 2階 研修室
 申込 不要(当日直接会場へ)
 朗読作品 エリック・ナイト 作 『名犬ラッシー』
 吉田 兼好 作 『徒然草』
 新美 南吉 作 『うた時計』
 (朗読劇)



◎ 上記のほか、エッセイ、民話、落語等の朗読もごさいます。

ブックスタート推進事業

〈日時〉 1月 9日(木) 午前10:30~11:30
 2月 6日(木) 午後 2:00~ 3:00
 〈場所〉 土崎図書館 2階 研修室
 〈対象〉 秋田市在住の0歳児とその保護者



赤ちゃんのためのおはなし会

〈日時〉 2月20日(木) 午前10:00~10:30
 ※1月はお休みです
 〈場所〉 土崎図書館 2階 研修室
 〈対象〉 0,1歳児とその保護者
 〈内容〉 赤ちゃんが楽しめる絵本や手遊びなど
 〈申込〉 不要(当日直接会場へ)



新しいDVDが入りました!

令和元年12月に、新しいDVDが入りました。『蝸ノ記』『母と暮らせば』『ファンタスティックビーストと魔法使いの旅』『崖の上のポニョ』など、邦画、洋画、アニメなどを取り揃えています。館内視聴のみとはなりませんが、読書の合間にぜひご鑑賞ください。

※ DVDのケースは、カウンター前に展示しています。



1・2月行事予定・カレンダー

1・2月の行事予定

- 1/9 ブックスタート
- 2/6 ブックスタート
- 2/20 おはなし会○
- 2/29 市民文化講座

おはなしの会(第1,3,4土)
 *1/4(土)、2/29(土)はお休みです。
 おりがみの会(第2土)
 対面朗読(火・木)



1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

□ 行事のある日 ■ 休館日

図書館員のつぶやき

早いもので年号が平成から令和に変わって初のお正月。令和2年(2020)を迎えた。昨年は台風や大雨などの自然災害が続いたが、今年は東京オリンピックの年である。マラソン競技は最近の異常気象のせいで開催地が東京から札幌に変更されたが、暑さに負けず是非とも日本代表には一つでも多くのメダルを獲得して、日本中を盛り上げてほしいものだ。

(阿部)



令和元年度 第5号 2020年1月発行

市民文化講座

出張漆工芸展「麗しの漆~漆の魅力を語る」

講師:熊谷 晃氏(秋田公立美術大学美術学部美術学科准教授)

漆の基礎知識、漆工芸品鑑賞ポイント解説や、大学ではどのような授業が行われているかなどを紹介します。また、資料や作品も併せて展示します。

日時:令和2年2月29日(土)
 午後2時から3時30分まで

場所:土崎図書館 2階 研修室

定員:先着50名

受付:令和2年2月18日(火) 午前10時から
 電話またはカウンターで

30名限定で特製記念品もあります!

CDの利用について

秋田市立図書館では、所蔵しているCDを、どの館でも、予約・取り寄せ・貸出し・返却ができるようになりました。ただし!

ブックポストには返却できません。必ずカウンターの職員に手渡しでお返しください。

- 貸出しは1人2点まで。
 - 予約が入っていなければ延長することができます。
- ※ご不明な点は職員へおたずねください。



秋田市立土崎図書館(ほくとライブラリー)
 〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
 TEL 845-0572 Fax 845-9912
 市立図書館ホームページ
<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html>

新しく入った本の紹介

(担当:近藤)

魔除けの民俗学 家・道具・災害の俗信

常光 徹／著

KADOKAWA

387

皆さんは言い伝えを信じますか? 「知らぬ井戸水を飲むと道に迷う」「風呂に入った後で蓋をしないと幽霊が入る」等々。日本には様々な俗信がありますが、それらは人間の想像力が膨らんで生まれたものかもしれません。伝承を読み解き、日常の中に潜む異界をのぞいてみましょう。

魅力あふれる

認知症カフェの始め方・続け方

浅岡 雅子／著

翔泳社

369

認知症の人や家族が気軽に立ち寄って楽しく過ごせる場所作りのために、認知症カフェの開設が広がっています。この本ではカフェの概要から運営の仕方まで詳しく紹介。身近な問題となっている認知症について、カフェという新しい切り口からアプローチしてみませんか。

鎌倉うずまき案内所

青山 美智子／著

宝島社

Fア

鎌倉うずまき案内所は人生に悩める人が訪れる不思議な店。会社を辞めたい20代、売れない劇団脚本家。平成を6年ごとに遡り、それぞれの悩みに6人が向き合う連作ストーリー。各話に張り巡らされた伏線が最後はうずまきのように回収され、もう一度最初から読み返したくなる一冊。

新しく入った子どもの本

(担当:加賀屋)

おみくじ

きた あいり／作

BL出版

Eキ

おみくじには様々な種類がありますが、この絵本には箱をひっくり返して出てきた棒で占うおみくじが登場します。でもね、みんな真剣に引いているのに、何が出るかはなんと親分の大吉が箱の中で適当に決めているのです! そんなある日、親分に命令され、小吉が嫌々出ていくと....。

ちがいがわかるいきもの図鑑

成島 悦雄／監修

小村 万里子、仲島 綾乃／絵

高橋書店

481.1

似ている生き物を比べ、イラストや特徴などから違いを学ぶことができる一冊。違いがわかると水族館や動物園に行き、実際に本物の生き物たちに会いたくなるのではないのでしょうか。表紙にも描かれているタヌキとアライグマ。このそっくりな2匹の違いがわかりますか?

きつねの時間

蓼内 明子／作

大野 八生／絵

フレーベル館

91タ

小学6年生のふみは、ママと2人暮らし。ママの帰りが遅いときはふみが夕食当番です。ふみの作るインドカレーがママは大好き。ある日、いつものカレーと味が違うことがきっかけで、パパの話になり、2人はケンカをしてしまい…。読み終わる頃には心がぼかぼかになる物語です。

おすすめ BOOK リスト

今年のテーマ 年の初めに考える!?(担当:辻)

令和初のお正月!今年は何が起きるのでしょうか?新しい技術や考え方の普及により、社会も生活も変わり続けていることをこの機会に改めて考えてみませんか?

Think clearly

ロルフ・ドベリ／著 安原 実津／訳

サンマーク出版 141

幸せなよりよい人生を送るためのコツ(思考法)を示した本。「52の考え方」が道具箱のように詰め込まれています。

父が娘に語る美しく、壮大で、とんでもなくわかりやすい経済の話。

ヤニス・バルファキス／著 関 美和／訳

ダイヤモンド社 330

経済危機に陥ったギリシャの財務大臣も務めた経済学者が、経済について格差、金融市場、民主主義なども交えて娘に語りかけます。

「家族の幸せ」の経済学

山口 慎太郎／著 光文社

367

結婚、出産、子育てなどに関わる固定観念の間違いを、経済学者が実証研究の結果に基づいて指摘しています。

なぜ女はメルカリに、男はヤフオクに惹かれるのか?

田中 道昭・牛窪 恵／著 光文社

675

似ているようなサービスでも、女性と男性では利用の違いが…。トレンド評論家とAmazon分析の第一人者が、マーケティングの秘策を徹底解説します。

1本5000円のレンコンがバカ売れする理由

野口 憲一／著 新潮社

626

レンコンの身に「伝統の創造」によって「ブランド」をまとうせる。レンコン農家で民俗学者でもある若者が実家の農家を大改革しました。